

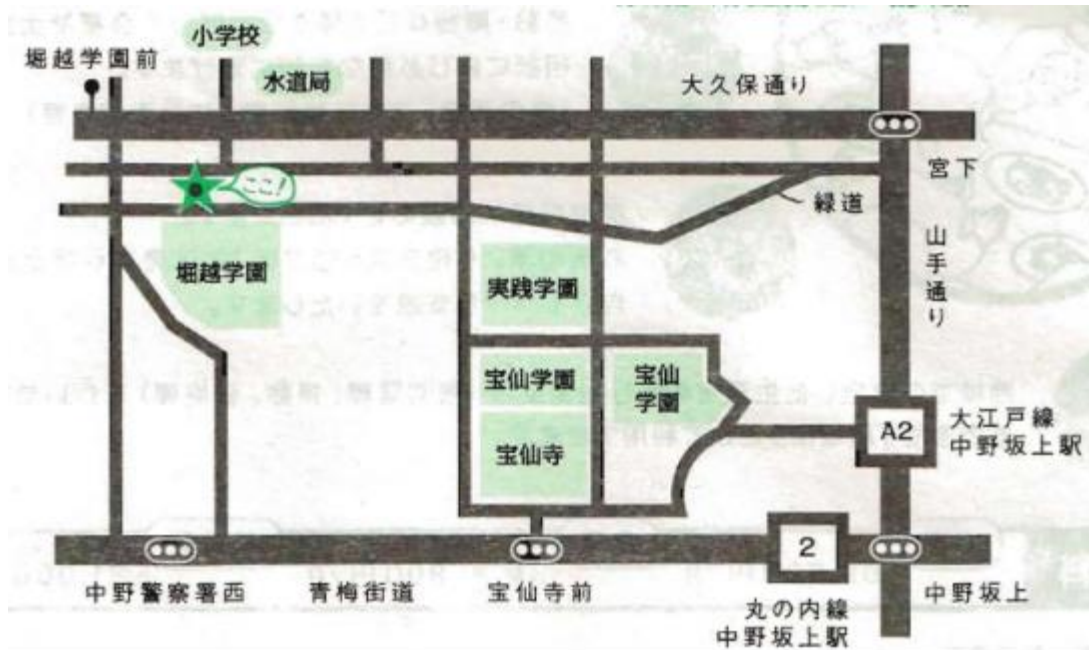
自立支援ホーム わかば荘

一般社団法人ねこのて
理事長 戸田由美子



わかば荘の成り立ち

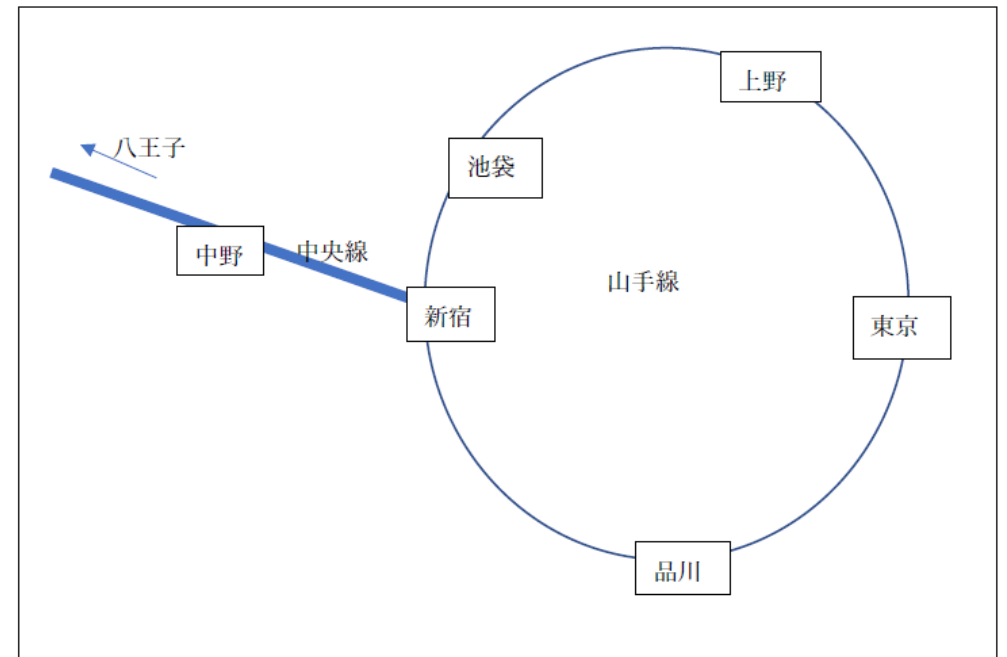
2010年（平成22年）3月 一般社団法人ねこのて設立
4月30日わかば荘オープン



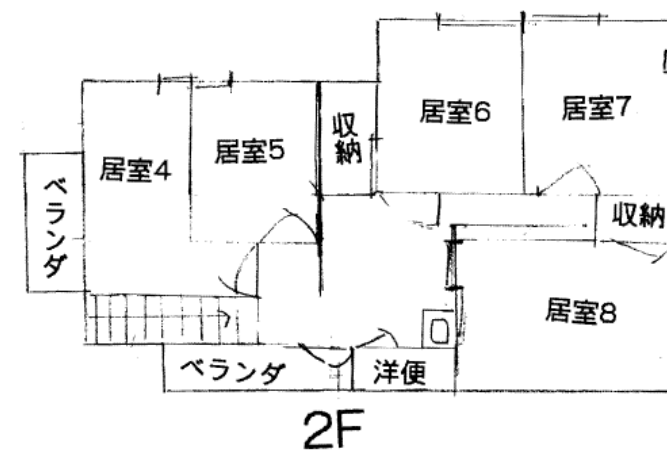
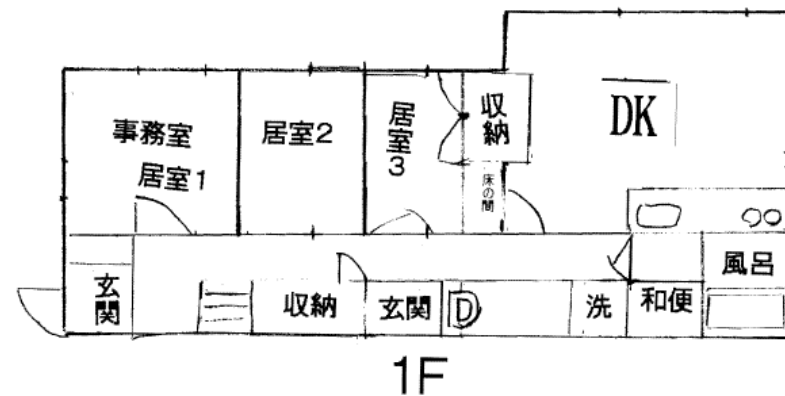
交通

中野坂上駅徒歩10分

堀越学園前バス停徒歩2分



わかば荘



当初は、無料定額宿泊所の申請を行わず
近隣の了解をとれないため

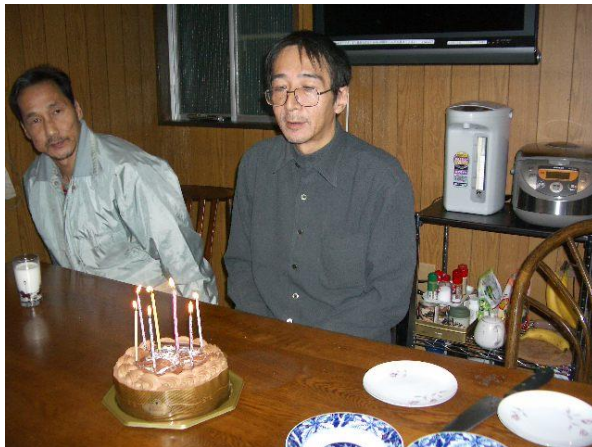
宿泊所の運営を希望

○生活相談員で勤務した宿泊所の経験
居場所



○公園のアウトリーチで、皆さまで聞いた話をもとに
鍵のかかる個室
室内に机

狭く薄い壁だが、鍵のかかる個室
当初から、宿直を置き、24時間職員がいる体制を作った。
社会福祉士の仲間がボランティアで手伝ってくれた。
同じ釜のメシを．．．
食事を大事にした。手作りの毎日日替わりの夕食を提供。
お誕生会のお祝い、就労が決まった時、退所をお赤飯で祝った。
退所後も、クリスマス会に来てもらう。



わかば荘から転居後また、家を失うような
ことにならないこと

わかば荘が、在籍者だけでなく、退所者の居場所になること

アセスメントをしっかりと行う。

臨床発達心理士がボランティアで来てくれて、心理テストと心理
アセスメントを行う。

個別の計画書を作成

知的障害に充当する人が多かった。

心理士から説明し、その後こちらからも説明をし愛の手帳の取得
をしてもらった。

手帳の取得は、本人たちの自立へ向けての**ツール**

近隣との関係

開設間もなく、町会への入会を勧められ、新年会に誘われた。

町会の催し（祭り、盆踊り）に参加。

町会の消防訓練に参加。

2016年（平成28年）から「こども食堂」を始める。

宿泊所ではなく、こども食堂の．．．と言われるようになった。

わかば荘は皆様の自立のお手伝いをいたします

わかば荘がお手伝いできる方

- 更生施設待機の方
- 通院をしながら就労を目指している方
- ハンディキャップがあり、なかなか就労ができない方
- 仕事の継続ができずに転職を繰り返している方
- 就労意欲はあるが、就労できない方
- 安定した仕事に就きたいが、何をしたいかわからない方
- 技術を身につけたいが、何が適しているかわからない方
- アパート生活経験が少ない方

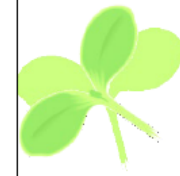


わかば荘での生活

- 半年まで利用できます
- 少人数のアットホームなところです
- エアコンがついた、鍵のかかる個室です。
- 朝食と手作りの夕食を提供します
- 管理人が24時間常駐しています
- 住民票が設定できます
- 内科・整形外科・歯科は目の前にあります
- 心理相談、心理テストを実施（臨床発達心理士）します
- キャリアインサイトで適職探し（就労相談員）をします
- ジョブステーションと連携しています
- 様々な分野の社会福祉士が関わり、相談に応じ施策等の紹介や助言等を行います

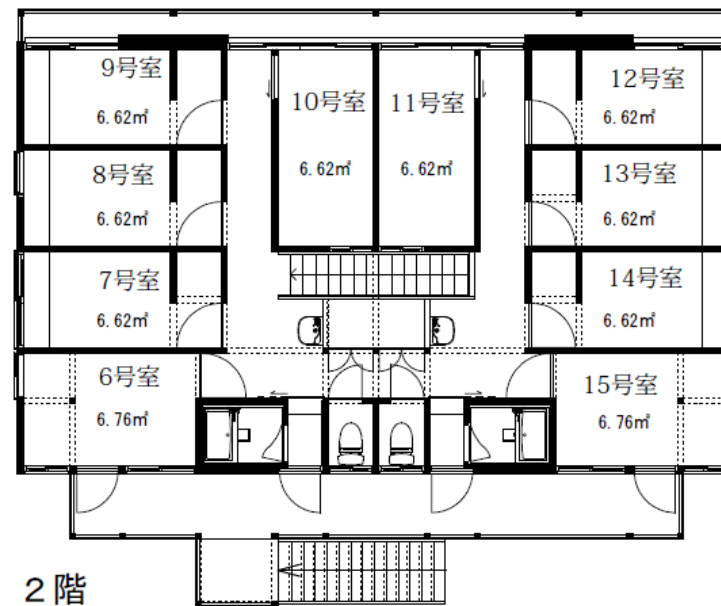
これまでに利用された方たち

- なかなか就労が決まらなかった人が、就労しアパートへ転居
- 就労が長続きしなかった人が、ホームヘルパー2級養成講座を受講し、介護職として就労
- 何度応募しても落とされていた人がジョブステーションを通して半日の清掃仕事に就く
- 愛の手帳を取得し作業所に通所、心身障害者福祉手当・障害者基礎年金を申請
- メンタルクリニックへ通院
- 勝手に住民票を移されていた人に法テラス、JICC、CIC、銀行協会を紹介

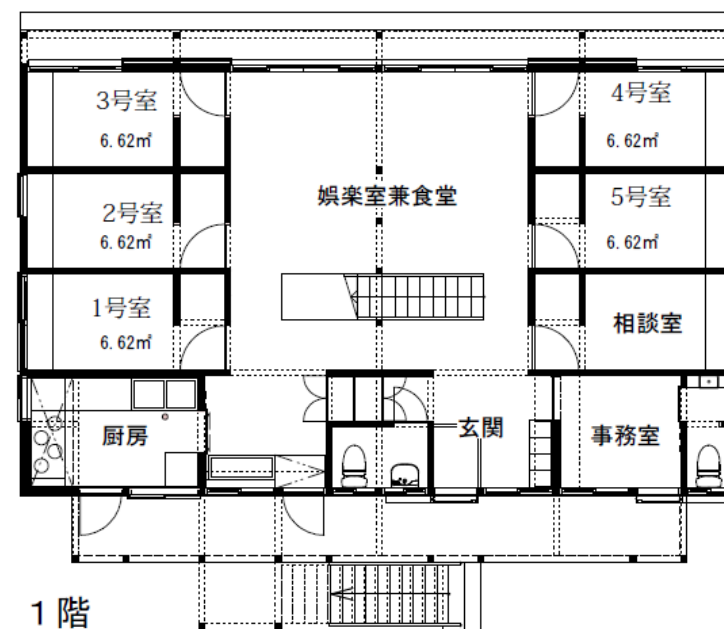




2011年7月より
一軒家と一緒に借りたためB棟オープン
居室計23室



2階



1階

無料定額宿泊所の申請

2015年（平成27年）無料定額宿泊所申請
定員15名

近隣の了解は、近いほど良い顔されなかった

支援方針

発見、つなぐ、連絡、調整、代弁、助言、寄添い
プライバシーとパブリックの確保

これまでの、支援を継続
都営住宅の特別割り当てを受けられるようになった

日常生活支援住居施設 申請

2021年5月1日付受理

定員 15名

職員 7.5 : 1 → 現在 5 : 1 (常勤1, 非常勤4)

重点的要支援者 8 / 13

宿直員 17 : 30 一翌 9 : 30 (非常勤8名)

食事 朝食、夕食

利用者像（2023.1.1現在）

在所者 14名(1名入院中) 男性

年齢 平均57.3歳 最高齢78歳 最年少23歳
20代1人、30代1人、40代1人、50代3人、
60代前半3人、60代後半3人、70代2人

在籍 1か月未満1人、3か月未満3人、6か月未満1人、
1年未満5人、2年未満3人

就労 2人

健康状態 良好 1 人、通院 1 4 人、

障害 精神 3 人,
知的 1 人,
身体 2 人

介護 要支援2 1人(見直し中)

上記以外の重点的要支援者 4 人

支援 同行：通院、法律事務所、役所、手帳申請
手続き
服薬管理

サービス 訪問看護師、デイサービス、福祉用具

紹介 医療機関、弁護士、

日住になって

支援は、変わらない。

愛の手帳を申請取得後に居住区以外の実施機関の区が支援を受けてくれた

常勤を雇うことができたが、ボーナスは出せない。

非常勤の宿直員、調理員は最低賃金しか出せない。

水光熱費や食材費の高騰分を委託費でまかなう状態

わかば荘は、賃貸物件。建物が昭和35年の建物、後何年もつかわからない。

元日の朝のおせち



元日の夜のすきやき

